

INFORMATION FROM GLOBAL CENTER

English Retention Class for Returnees at Otsuma Nakano 帰国小学生英語講座によせて



中野区長 酒井 直人

中野区長の酒井直人です。日頃より、大妻中野中学校・高等学校が、学校法人・大妻学院が設置する中等教育の学校として、中野区をはじめとした地域の公教育に大きく貢献していただいていることに、感謝申し上げます。中野区では現在、中野駅周辺のまちづくりや、区内各地域で進める都市観光資源の発掘、整備とともに、ユニバーサルデザインの普及についても検討を進め、世界に開かれたグローバルな都市拠点・中野の形成に取り組んでおります。そうした中、御校は、大妻女子大学・英語教育研究所と連携をして、特色のある教育を行っていることをお聞きしており、御校の教育が果たす地域への役割はとても大きなものがあると思います。多文化共生に貢献する人材の土台を作る教育を御校が提供していることは、この地域へも多大な貢献となっています。御校の英語教育の地域への取り組みが、大妻女子大学の地域貢献プロジェクトとなっていることに感謝申し上げます。どうぞ、地域の特色ある教育機関として今後も中野区の発展により一層の協力と貢献をいただきますようお願いいたします。



大妻女子大学 副学長 井上 美沙子

大妻女子大学英語教育研究所の指導のもと、大妻中野中学校・高等学校が中心となり、地域の帰国生や高いレベルの英語力を目指す子どもたちへの教育サポートを、大妻女子大学地域貢献プロジェクトとして認定いたしました。大学が持つアカデミック・リソースの地域社会への還元方法は様々にありますが、未来の社会を担う子供、とくにグローバルな環境で育った子どもの資質を伸ばすことは、意義のある重要なことと考えております。大妻女子大学を代表して、本学のこうした取り組みが地域社会のみならず、日本の将来につながることを希望しています。



大妻中野中学校・高等学校 校長 野崎裕二

本校は、「学芸を修めて人類のために～Arts For Humankind～」という建学の精神のもと、「自律、協働、貢献」を教育の3つの柱として、道徳教育やグローバル教育、ICT教育に力を入れている学校です。また、海外帰国生の受け入れを始めて来年で20年目、15年前からは毎週土曜日に帰国小学生のための公開講座を、ネイティブ教員スタッフにより開講しており、この講座には、地域を含めた多くの小学生に継続的に参加していただいております。子供たちが今後の変化の大きな社会に夢を持って向かっていくためには、まず相手の立場を理解できるという多様性の受容が不可欠であり、異文化体験や外国語の習得は、地域や国を越えて協働ができる、まさに多様性を活力として協働ができるという大変大きな意義のあることと考えております。さらに、この帰国小学生講座は、大妻女子大学教授言語学博士服部孝彦先生に直接ご支援ご指導をいただいております。小学生の皆さん、地球号の乗組員として、未来に向けてともに学んでいきましょう！



担当教員 本校外国語科 Willie Vickers

Hi, my name is Willie Vickers, and I am the lead teacher of Otsuma Nakano Junior and Senior High School's Saturday English Retention Class. Since 2013, I have been teaching this class, emphasizing a balance between academic English lessons and fun activities. Part of the design of this class is to allow Japanese students returning to Japan be able to continue to use the English that they learned abroad

as well as learn new English. To accomplish this, the students focus on reading and writing mainly, but there are lessons on grammar, vocabulary usage, and other useful English tips. To maintain their speaking skills, the students are given various types of speaking tasks and are required to give presentations. Sometimes students are asked to practice starting and stopping conversations, or interrupting conversations politely. Each year has a different theme to keep the class interesting.

Over the years, the themes have been centered around Japanese culture, textbooks with a variety of topics, to sustainable development goals. This year the theme is improving their listening and response skills since we are mainly doing lessons online. Each student is given equal speaking time and many opportunities to share their thoughts on various topics. This creates a certain level of togetherness in the class.

It has been a fascinating time teaching the students over the years and certainly I am happy that this class has evolved into allowing students that have never lived overseas to join the class. Thus, the class has become more diversified with students living in the Nakano area. This helps the students form relationships with each other that I hope will last a lifetime. I would be remiss if I did not mention my gratitude to all of the parents of the students of this class. I do hope that this class can continue to serve the City of Nakano.

これまでに受講していた本校在校生の声から：

H2 GLC 在籍 手塚 まりこさん

両親から大妻中野のホームページに帰国小学生英語講座があることを聞き小学6年生の私は、すぐに始めたい、と自分から申し出ました。公立の小学校にいた私は英語を話す機会が無く、英語に飢えていたのだと思います。緊張しながらクラスに入ると、先生がとても優しく、フランクに話しかけてくださり、すぐにクラスに馴染むことができました。このクラスでは皆が意見をもち、お互いを認め合う環境が整っていたのでとても居心地の良い場所に感じました。この講座を受けたことで帰国後の英語能力維持にかなり効果があったと感じています。クラスの友人達とそしてユニークな先生と、授業だけでなくバスケットボールやゲームをしたり、またハロウィンやバレンタインなどの行事も楽しんだりと心に残る思い出はたくさんあります。興味深い授業もあり、テイラーズウィフトの曲を聴きながらディクテーションをしたことなど。音楽を聴きながら単語を理解するこのスタイルは、当時の私にとってとても斬新で記憶に残っています。

H1 GLC 在籍 玉川華蓮さん

私は小学校 5 年生の 2 学期に日本へ帰国し、中学受験を意識し始めました。帰国生を多く受け入れている学校を受験しようと思い、両親と共に学校選びをしていく中で大妻中野を見つけ、「帰国小学生英語講座」の存在を知りました。この講座は毎週土曜日に開催され、実際に大妻中野で英語の授業を担当されているネイティブの先生が授業を行って下さいました。毎週通うことで、学校や生徒さんの雰囲気を知ることが出来、いつも学校の生徒さんが小学生の私にも笑顔で挨拶してくれたことが印象的でした。入学する前から学校の雰囲気を間近で知れるというのは、この講座を受講する一番の魅力だと思います。私がこの講座で一番印象に残った授業は、グループで行ったプレゼンテーションです。初対面の子とグループになり、図書室で本を借りてリサーチを行い、フィルムの仕組みについて発表しました。初対面の人と共に協力し、発表することで、主体性や協調性、発信力など、新たなスキルを磨くことが出来たと思います。

J3 GLC 在籍 鶴田若奈さん

元々、小学五年生の時から大妻中野に興味があり、両親にも調べてもらっていたのですが、帰国後(小学六年生の春)、ホームページに帰国小学生英語講座のことが書いてあるのを見つけ、受講しました。両親が私に勧めた形ではありましたが、私自身も、毎週大妻中野に通えることで雰囲気が感じられたり、もし実際に入学することになった時の友達ができたりすることもあるとあって、受講を決めました。講座を担当してくださっているネイティブの先生がとてもフレンドリーで、毎週楽しく通っていました。当時、私は英語の塾に通っていましたが、日本人の先生に教わっていたため、ネイティブの先生から教えていただけのがとても新鮮で、海外のインターナショナルスクールで学んでいるような感覚でした。この講座では主に、自分のレベルのあった海外の教科書を使用して、それぞれのグループに分かれて長文読解などの練習をします。特に私の通っていた塾が個別指

導だったので、いろいろな人の意見が聞けて良い刺激になったのを覚えています。みんなが帰国子女なので、気軽に話せやすく、本当にインターナショナルスクールで勉強しているようで、とても楽しかったです。また、プレゼンテーションをする機会や、パーティーなどもあって、本当に楽しく通っていました。

2020年度に受講している皆さんの声

4年生 ESさん

日本の学校に帰国当初は、言語も含め、慣れない中でしたが、毎週土曜日に本講座を楽しみに通い、自分と同じような環境で育ったお友達と、英語で授業を受けたり、会話をする事で、英語と日本語での生活のバランスを保っていた気がします。帰国からしばらく経ち、今は、文法や writing, presentation 等、質の高い Vickers 先生の授業のおかげで、英語をキープしており、親子共に、本講座に感謝しております。

小学5年生 MSさん

アメリカからの帰国後、英語保持を考えていた時に大妻中野の帰国小学生英語講座を見つけ参加させて頂いています。COVID-19により中止でも仕方ないと思っていましたがzoomで講座を再開して頂き有難く思っています。娘は日本の学校も楽しく通っていますが、土曜日に帰国のお友達と一緒に Vickers 先生の講座を受ける事を毎週楽しみとしています。いつもありがとうございます。

6年生 藤本千翠さん

北米からの帰国後、英語力の保持のために海外帰国子女教育財団が行っている保持教室に通っておりました。そこで、保持教室の監修をされていらっしゃる服部先生の講演を聞く機会があり、服部孝彦先生の帰国子女の強みを活かして育てていく教育論に感銘を受けていました。その後、大妻中野の帰国小学生英語講座に娘を通わせています。この講座では、ありのままの自分を受け止めてもらったのが親子共に有り難たく感謝しております。